

団体名	学術研究都市留学生支援団体「学研ボランティアの会」						
事業名	アラブ世界の理解推進（地域交流事業 素顔のアラブ）						
実施期間	平成30年9月30日（日）						
場 所	北九州市八幡西区黒崎3-15-3 COMCITY7階 北九州市立子どもの館						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	19	7	9		10	71	116名

<実施内容>

台風の影響で開催が危ぶまれましたが無事開催することができました。当日は、熱心な地域住民の方が多数来場していただきました。講座は3部構成とし内容は下記のとおりです。

1部 アラブ諸国の紹介

○ プレゼンテーション:北九州学術研究都市のアラブ諸国(エジプト,オマーン,チュニジア,スーダン)の留学生

○ パネルディスカッション:座長 チョウドリ教授(福岡女子大学)、来場者と質疑応答

2部 アラビア文字紹介:民族衣装体験

○ アラビア文字紹介:葡萄の蔓のペンを使用したカリグラフィーのデモンストレーション(エジプト・シリアの留学生)

○ 民族衣装の試着:各国留学生が持ち寄った民族衣装の試着

3部 レセプション

○ 軽食:ハラル対応、エジプト・チュニジアのスナック、オマーンの家庭料理、アラビアコーヒー

○ カリグラフィー実演:シリア人留学生による実演(希望者にプレゼント)

所感

1部では、会場から活発な質問がでてアラブ世界について興味の高さを感じました。2部では、初めてのアラビア文字に首をかしながらも興味深く聴講していました。民族衣装試着では、初めての体験で子供を含め楽しそうにし試着していました。3部では、終止笑顔で活発に交流していました。また、初めて口にするアラブ世界のスナックの甘さにおどろいていました。カリグラフィーの実演では、名前等を楽しそうに持ち帰っていました。

<記録写真>



発表者 アミールさん(スーダン)



民族衣装体験



交流会の様様

<参加者からのコメント>

ヤクビさん(オマーン)
留学生(発表者)

来場者

日本に留学して、母国の紹介をできるとは思わなかった。また、今回のイベントで多くの日本人がアラブに興味を持っていることが解かり嬉しかった。

今までアラブ＝中東というイメージがあったので大変適切な内容でした。普段接することが少ないアラブ諸国の学生から直接話を聞ける機会を設けてくれたことに感謝しています。今後このようなイベントがあれば参加します。